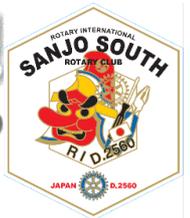




三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2024-25 クラブテーマ 親睦から始めよう

2025. 6. 2

次年度事業計画発表

No.2526 No. 36



会長挨拶
三条南ロータリークラブ
会長
永桶 俊一

今日は海外スキーのはなしをしたいと思います。初めて海外スキーに行ったのは、まだバブルがはじけていない昭和 60 年で冬のスポーツといえばスキー一色の時代でした。私は東京で設備会社に勤務していました。夏も滑りたいということで、お盆休みにニュージーランドのマウントハットにひとりですきーツアーを企画している旅行社に申し込んで行ったのが最初です。

新潟に戻ってからカナダのウイスラーに一人で行ってきました。

3 度目はうちの嫁に拝み倒して、新婚旅行でスイスのツェルマット 5 泊+パリ 1 泊のスキー専門の旅行会社でいきました。うちの嫁の感想は毎日滑りまくってホテルで寝るだけの合宿のような新婚旅行だといわれました。4 度目は、子供は小学 3 年生でしたが、とりあえずどこでも滑れるようになったので、その年の年末年始にスイスのダボスに新婚旅行と同じスキー専門の旅行会社でいきました。その後イタリア、フランス、スイスのスキー場を 3 年から 5 年に 1 度くらいのペースで子供と 3 人でいきました。

頼むところは同じ海外スキー専門の旅行会社で、現地ガイドはコースを毎日案内してくれて、一緒にランチを食べて同じホテルに泊まります。

毎回行くといろんな方と話しをするのも楽しいです。海外スキー専門の旅行会社で行く人はみんなスキーがうまいわけでもありません。毎シーズン海外スキーをしているという人もいました。その中で年に 1 度の海外スキーのみで日本では滑らないという人もいました。

70 才くらいのおばさん 2 人組は毎年フランスのヴァルトランスに行って、現地ガイドで日本語ペラペラのベルナルに会いに行きます。二人はボーゲンで滑ります。ツアーの最終日は各自フリーで滑ったり、買い物したりするのが普通ですが、おばさん 2 人組は追加のガイド料を支払ってベルナルと滑りに行きます。もう追っかけに近い状態で、帰るときは抱き合ってたまた来年来ると言って別れていました。海外スキーをする人は変な人が多いと思いますが、他の人から見れば私も変な人かもしれません。

ヨーロッパのスキーは泊っているホテルの標高が 1500m 以上で、ちょっと上がれば森林限界を超えて、

一面オープンスロープになり、日本では味わえない景色になります。クラインマッターホルンでは 3300m 以上の高地で滑るので、富士山より高い高地で滑ります。ちょっと滑るだけで息が切れます。

最近はコロナもあって 5 年くらい行っていません。ロータリークラブの会長が終わったら行きたいと思っていますが、5 日間連続で滑る体力がもうないので、体づくりから始めたいと思っています。

次年度の年明けにロータリークラブに来なくなったら、遭難したと思ってください。

- ◆本日の出席：38 名中 29 名
- ◆先週までの通算出席率：89.07%
- ◆先週までのメイクアップ▶5/28 家庭会合（松木屋）
木村譲さん、加藤一芳さん、永桶俊一さん、荒澤威彦さん、吉沢栄一さん、関博市さん、田代徳太郎さん、熊倉高志さん、永井篤利さん、桑原朋子さん、榎本剛彦さん、中村靖さん、松崎孝史さん、平松修之さん、田中康之さん、藤田寛嗣さん、丸山智さん、石山昌宏さん、坪井康紀さん▶5/31 ロータリービギナーラーニングへ（長岡市）関博市さん、中村靖さん、木村雅也さん
- ◆幹事報告 田中康之幹事
- ◇地区青少年交換委員会より「短期長期派遣学生募集要項」配布しました。ご確認ください
- ◇「大船渡山林傘被害支援金の御礼」▶RI2560 地区内クラブより総額 201 万 110 円▶全国から 7200 万円の寄付が寄せられました

ニコニコボックス

6/2 19,000 円 本年度累計 651,000 円

永桶会長「6 月に入り朝晩屋の温度差が大きく体調が崩れやすいのでお気をつけください。今月はメーキャップできる日が多いので欠席された方はよろしく願います」

田中幹事「いよいよ 6 月になりました。残り 1 カ月よろしくお願ひ致します」

木村譲さん「本日と次回がクラブフォーラムとなります。皆様よろしくお願ひします」

太田さん「本日、午前中に大宮駅でキャバクラの勧誘がありました」

坂井さん、大沢さん、星野さん、田代さん、銅冶さん、加藤さん、坪井さん、長谷川さん、榎本さん、廣岡さん、関さん、藤田さん、中村さん、江花さん

「BOX に協力します」

吉沢さん「BOX にご協力ありがとうございました」



国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック (米国)
第 2560 地区ガバナー 南雲 博文 (長岡)
第 4 分区分ガバナー補佐 杉山 幸英 (三条)
会長 永桶 俊一
幹事 田中 康之
SAA 関 博市

事務局
〒955-8666 三条市町 2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

2025-26 年度事業計画発表①

◆2025-26 年度 木村 譲会長

「クラブ会長主要目標」

▶テーマ「友に学び、ともに歩み、共に成長」

新しい友を増やし、60周年に向かい、地域を知り、よいことをしよう

▶クラブ運営方針

- ・新規入会促進のための活動を行う
- ・会員同士の親睦が深まる活動を行う
- ・地域の状況・課題を知る活動を行う

「例会行事計画表」「収支予算書」(配布しました)

◆会場監督 関博市 SAA 中村靖副 SAA

1 委員会の目的

例会が秩序正しく、和やかに運営されるよう心がけ、会員や来訪者に好印象をもたれる例会運営を目的とする。

2 事業項目

- ① 例会前に会場の整理と必要な備品を確認し、会長、幹事、親睦委員長と例会進行の打合わせを行う
- ② ビジター、来訪者を歓迎し、親睦委員会の協力により、所定のテーブルへ案内を行う
- ③ 定刻までに会員が席に着き、時間通り例会を開始できるように配慮する
- ④ 会長のテーマに沿い、会員相互の交流を通して親睦を深められるよう会場設営を及び運営を行う
- ⑤ 来訪者、会員等が卓話を最後まで心地よくしていただくために、例会の進行を行う

※副 SAA は「ロータリー地域協働ネットワーク連絡員」を務める

3 予算 1,543,000 円

◆クラブ奉仕【クラブ強化・運営部門】吉沢栄一エレクト

1 委員会の目的

会長テーマ「友に学び、ともに歩み、共に成長」のもとに各委員会が連携を図り、親睦を深めながら、新しいクラブ運営を進め、クラブ組織の強化を図る

2 事業項目

- ① 会員増強の推進
- ② 会員相互の親睦を深め、退会防止に努める
- ③ 予算 会議費 5,000 円

◆職業分類委員会 吉沢栄一委員長

副・田中康之 太田義人

1 委員会の目的

クラブ定款第 9 条に則り、現会員の職業分類と分類表を再検討し、充填及び未充填職業分類表を作成し、会員に通知する。未充填職業については、会員増強委員会並びに会員選考委員会と連携し、会員増強に協力する。

2 事業項目

- ① 職業分類表の作成
- ② 新会員に推薦された人を職業分類上の資格審査を行う
- ③ 予算 5,000 円

◆会員増強 田代徳太郎委員長

副・長谷川直哉 星野健司 大溪秀夫

1 委員会の目的

現会員の退会防止と会員増強を図ることで、クラブの繁栄を目指す。

2 事業項目



- ① クラブの活性化を図り魅力的なクラブにすることで、退会防止と新会員の増員を目指す
- ② 例会時にクラブの活性化を図る取組について、議論の場を設ける
- ③ 会員増強に繋がる情報交換の仕組みを作る
- ④ 若手や女性の入会を積極的に推し進める
- 3 予算 5,000 円



◆出席 永井篤利委員長

副・星野健司 渡辺俊明

1 委員会の目的

会員の例会出席はクラブを活性化させるための重要な責務であり、会員の出席率向上を推進することを目的とする。

2 事業項目

- ① クラブの出席率 90%以上を目標とする
- ② 例会欠席者には、メイクアップを呼びかける
- ③ 新会員には正しい出席規定を説明する
- ④ 楽しい例会となるよう、会長、SAA、親睦委員会などと協力する
- ⑤ 年間 100%出席者に記念品を贈呈する
- 3 予算 80,000 円 (出席賞記念品)

◆親睦・プログラム委員会 桑原朋子委員長

副・江花正高 副・廣岡頼子 木村雅也 布施純也
峰嶋由紀子 渡辺俊明 田村隆雄 大原知弘
平松修之 石山昌宏 藤田寛嗣

1 委員会の目的

魅力ある例会や親睦会を設営し、会員同士の親睦を図り、参加したくなる会を目指す

2 事業項目

- ① 通常例会の設営 (受付、ビジター紹介、会員と配偶者の誕生祝、結婚記念の記念品贈呈など)
 - ① 親睦例会等の設営 (納涼例会、忘年家族会、新年会、旬例会、会長幹事慰労会)
 - ② 卓話のプログラム担当
 - ④ クラブ休会の設定
- ※親睦例会の個人負担 6,000 円
3 予算 1,133,000 円



---以降、6/9 発表②の分をあらかじめ掲載します---

◆会員選考・ロータリー情報委員会 熊倉高志委員長

副・永桶俊一 松崎孝史

1 委員会の目的

会員候補者がロータリアンとして相応しいか検討し、選考結果を理事・役員会に報告する。新会員に対して、ロータリアンとしての義務と権利について説明し、ロータリーの活動に関する情報を提供し、理解を深めてもらう。

2 事業項目

- ① 会員選考に当たり次のことに留意する
 1. 人格及び協調性があること
 2. 奉仕活動に対する理解があること
 3. 例会出席に対する意欲と可能性があること
 4. 心身共に健全なこと
- ② 情報委員会として次のことを行う
 1. 新会員に対してオリエンテーションを行いロータリーについて理解を深めてもらう
 2. ロータリー情報を提供する企画を行う
 - 3 予算 50,000 円 (新会員オリエンテーション)

◆ニコニコボックス 中村靖委員長

副・熊倉高志 銅冶康之 坂井範夫

1 委員会の目的

ニコニコボックスへの善意はクラブ奉仕・社会奉仕の活動資金や寄付金として貢献しており、また、クラブの周年行事の資金としても積み立てられている。そのため、より多くの会員の皆さんからのご協力を頂けるよう、環境作りを行う。

2 事業項目

- ① クラブの全会員からボックスの担当をしていただく
- ② 会員の書いたボックス記事を週報に掲載する
- ③ 予算 特に必要なし

◆クラブ会報 榎本剛彦委員長

副・田村隆雄 田中康之 荒澤威彦

1 委員会の目的

週報に例会、諸会合の記録及び次週例会プログラムの予告情報や諸連絡を記載する。

会員の関心を促し出席率を高め、会員への周知と親睦を目的とする。

会員外へクラブの事業を広く広報する

2 事業項目

- ① 会長挨拶、幹事報告、理事会報告、ニコニコボックスの報告、卓話の掲載、会員投稿の原稿を週報に掲載する。また、会長挨拶、卓話者、奉仕活動等のスナップ写真等を掲載する
 - ② クラブ会報を保存するフラットファイルの作成
 - ③ 週報をホームページに掲載
 - ④ 第一例会で「ロータリーの友」誌の内容紹介
 - ⑤ LINE WORKS を利用したクラブ内の情報共有を行う。掲示板、トーク、通話機能をコミュニケーション方法に集約する事で会員間の距離を縮める
- 3 予算 180,000円

◆奉仕プロジェクト及び公共イメージ

【奉仕活動・広報部門】 松崎孝史副会長

1 委員会の目的

奉仕活動はロータリークラブの理念であり原点である。

職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕及びロータリー財団、米山奨学の各委員会と密接な連携を図り、奉仕活動・広報部門の活動を通じてロータリークラブの公共イメージの向上に努める。

2 事業項目

- ① 各奉仕委員会の事業が計画通りに運営されるよう支援する
 - ② ロータリー財団及び米山奨学の RI 第 2560 地区寄付目標が達成されるよう協力する
 - ③ 必要に応じて、他の団体とともに奉仕活動を行う
- 3 予算 40,000円（広告費等）

◆職業奉仕 平松修之委員長

副・太田義人 佐々木常行 丸山智

1 委員会の目的

〈職業奉仕の理念に対する理解を深める〉

自らが儲けるためだけに職業に就いているという考えを捨て、顧客の満足度を最優先しながら、自らの職業を通じて他人に奉仕するという考えで事業を営めば、結果としてその事業者は大きな利潤が得られ、継続的に発展をしていくとともに、高い職業倫理を持つことになる。したがって、職業奉仕の理念は、単に職業倫理を高揚することではなく、「職業奉仕の実践が結果として高い職業倫理に繋がること」である。

そのためにはロータリアン各自が、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」を指針にして行動し、職業倫理基準を高め、地域社会に貢献していくことが大切である。

2 事業項目

- ① 「職業奉仕月間」に市内の事業所にて「職場例会」の開催をお願いし、卓話をしていただく
 - ② 第一例会において、「ロータリーの目的」を唱和する
 - ③ 例会において、毎月1回、ロータリーソング「四つのテスト」を唱和する
- 3 予算 20,000円（職場例会）

◆社会奉仕 田中康之委員長

副・布施純也 江花正高 峰嶋由紀子

1 委員会の目的

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ RI 会長のメッセージ「よいことのために手を取りあおう」そして室賀地区ガバナーの地区目標「ロータリーで善の循環を」また当クラブ木村会長のテーマ「友に学び、ともに歩み、共に成長」を念頭に、地域と密着した事業を行い、地域のために役立つ奉仕活動を行う。

2 事業項目

- ① R 財団地区補助金を活用した社会奉仕活動の企画（RC 出前授業プログラム～三条の仕事にチャレンジ～）
 - ② 三条市共同募金委員会への参加
 - ③ 地区が行う社会奉仕活動への協力
- 3 予算 10,000円（地区補助金事業は別途）

◆青少年奉仕 藤田寛嗣委員長

副・渡辺和宏 石山昌宏 加藤峰孝

1 委員会の目的

ライラ研修を通して、次世代を担う若い人々のリーダーシップを育成し、善良な市民としての資質の向上を図るとともに、ロータリアンとの親睦を通じてロータリー活動への理解を深めてもらうことを目的とする。

2 事業項目

- R I 第 2560 地区ライラ研修セミナーへの参加
- 3 予算 61,000円

◆国際奉仕・青少年交換 丸山智委員長

副・銅冶康之 渡辺和宏

1 委員会の目的

国際ロータリーの会員として、国際親善・国際理解を推進し、世界平和への意識を高める。また、国際ロータリーおよびロータリー財団の情報をもとに、青少年の海外留学の援助や留学生の受け入れなど、国際親善と有効に努める。

2 事業項目

- ① ロータリー財団、米山記念奨学の各委員会と連携し、クラブ会員の国際親善や国際理解の機会を設ける。
- ② 青少年交換学友（ローテックス）活動の支援と普及に協力する。
- ③ 今年は、一年交換学生や夏期交換学生の派遣受入の予定がないため、次回に向けて準備をする。

3 特に必要なし

◆ロータリー財団 石山委員長

副・大原知弘 草野恒輔

1 委員会の目的

ロータリー財団に対する寄付及びプログラムへの参加の意義を理解し、クラブ内に発信し、財団を支援するための計画を立案・実施する。

2 事業項目

- ① 会員に財団事業について発信し、理解と協力を求める
- ② 年次目標額 1 人あたり 150 ドル以上寄付いただけるように働きかける
- ③ ポリオプラス寄付が 1 人あたり 30 ドル以上になるように願います
- ④ ガバナー公式訪問、ロータリー財団月間、新会員入会時等に、財団ボックスへの寄付をお願いする

3 予算 5,000 円

◆米山記念奨学 坪井康紀委員長

副・永桶俊一 廣岡頼子

1 委員会の目的

将来、日本と世界とを結ぶ『架け橋』となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者となる人材を育成するという目的のもと、『米山記念奨学会』への理解を求める。また、『米山記念奨学会』への寄付行為及び留学生の受入れ等、具体的な支援内容について会員の理解と協力を求める。

2 事業項目

- ① 会員に米山記念奨学事業についての理解と協力を求める
- ② ガバナー公式訪問時、ガバナー補佐訪問時、新会員入会時、米山月間等の機会に米山奨学ボックスへの協力をお願いする
- ③ 2025～2026 年度の地区寄付目標額 一人 20,000 円を達成するための呼びかけを行う。

3 予算 会議費 5,000 円

◆創立 60 周年記念事業準備委員会 野崎正明委員長

副・船久保孝志 副・荒澤威彦 長谷川直哉

1 委員会の目的

創立 60 周年に向けて、歴史と伝統を振り返るとともに、地域社会の今後の更なる発展への決意を固める

2 事業項目

記念式典及び祝賀会、記念誌の企画

60 周年に向けて三条南ロータリークラブのビジョンの検討

その他記念事業を検討、立案する

3 予算 会議費 5,000 円

次に、詳しい内容は割愛させていただきますが、ロータリーの概要・歴史・関連する人物についてのラーニングがありました。概要の中でポリオ根絶がなぜ必要なのかといった内容があったのですが、世界で一人でも発症しているところでワクチン接種が必要となり、ワクチン接種費用が日本全国で年間 292 億円、三条市においては 1660 万円かかっており、市町村負担となっているため、撲滅させることで費用削減に繋がるとのことでした。最も不可逆的な経過を辿るポリオ感染をなくすことが大前提ではあると思います。

次にロータリーの理念・目的・奉仕についての内容の講義がありました。

その中で奉仕についての内容で、現代においてボランティア団体というのは多く存在し、誰にでもすぐにわかる緊急性があるものや労力・資金がかからずにできるものは多くの方が行ってくれます。しかし、今すぐというわけではなく、資金が多く必要で、自治体が手を付けられないようなことを行うことは困難であります。このような困難な活動で数年後ではなく 100 年後につなげるような奉仕活動を行えることこそがロータリーならではの奉仕活動であるということでした。

最後は「ロータリークラブに入会して良かったことは？」というテーマでグループディスカッションが行われ多くの意見が上りました。総括としてロータリーに入会して多くの職種の方と関わりを持てるようになった、交友関係が広がり良かったといった意見がまとめられました。

個人としては入会間もなく分からないことが多かったのですが、今回のラーニングでロータリーについての理解を深めることができ、ロータリアンとしての活動に関して考えることの出来る良い時間となりました。



ビギナーラーニング(3 年未満会員) 報告

木村雅也さん

- ・日時：5/31(土) 14:00～17:00
- ・会場：長岡市中央公民館(さいわいプラザ)
- ・出席：関博市さん、中村靖さん、木村雅也さん

関さん、中村さん、私でビギナーラーニングに参加してきたので報告致します。

今年度のテーマは「ロータリーバッチを胸につける喜びを噛み締めましょう」といったもので、南雲ガバナーによる開催における挨拶より始まり、ラーニング委員会より講義が行われました。

南雲年度より、学びのスタイルが大幅に変更となり、研修をして自学といったラーニングと講義をして発言をするといったファシリテーションを組み合わせたラーニング・ファシリテーションといった形式となっております。

はじめに、なぜロータリーに入会したのかという質問を問われました。それも入会后 3 年未満で退会する人が 37%、5 年未満で退会する人が 50%となっており、入会した意義が見いだせないことがあるようです。その理由として、「説明・教育不足」、「奉仕活動の停滞」が原因と考えられているようです。今回のラーニングでは、ロータリーについて改めて知り、興味を持ち、先程の様なことがないようにすることが目的とされていました。

以降の予定

- 6/16(月)夜例会「会長幹事慰労会」於：松木屋
- 6/23(月)休会
- 6/30(月)休会
- 7/7(月)通常例会 木村年度 第 1 回例会

近隣クラブ例会変更 (記帳場所)

- 6/12(木)三条東 三条ロイヤルホテル
- 6/16(月)三条南※三条信用金庫本店事務局
(※会長幹事会御欠席者のみ、記帳できます)
- 6/17(火)三条北 三条ロイヤルホテル
- 6/18(水)三条 三条信用金庫本店事務局
- 6/19(木)三条東 三条ロイヤルホテル
- 6/24(火)三条北 三条ロイヤルホテル
- 6/25(水)三条 三条信用金庫本店事務局
- 6/26(木)三条東 三条ロイヤルホテル